

## 第 3 次郡上市総合計画 前期基本計画【産業・基盤部会】 修正箇所一覧

## &lt;環境・防災・社会基盤分野&gt;

修正後	修正前
方針 1〔環境〕豊かな自然を守り、環境にやさしいまちをつくれます	
※施策 1～3 までの説明文について、内容を損なわない範囲で文章の構成等を修正	
<p>施策 1 豊かな自然環境の保全</p> <p>説明文</p> <p>清流長良川をはじめ、郡上の貴重な自然資源である豊かな森林と河川を守り、澄んだ空気と清らかな水を維持していくために、開発行為の適正な管理や環境に悪影響を及ぼす不法投棄の防止対策などに取り組み、美しいまちを残します。</p>	<p>開発行為の適正な管理や、海洋ごみの発生源ともなり得る不法投棄防止体制の強化などにより、郡上の豊かな自然を守り育てることで澄んだ空気と清らかな川を維持し、清流長良川をはじめとする貴重な水資源を下流へと運ぶ河川上流部の責任を果たすとともに、美しいまちを残します。</p>
<p>施策 2 脱炭素社会の実現</p> <p>説明文</p> <p>2030 年度における二酸化炭素の排出削減目標（基準年度比 46%削減）の達成に向けて、気候変動の影響を軽減し、適応するための取り組みを進めます。市民や事業者と連携した省エネ活動や地域資源を活かした再エネ利用、森林の適正な管理による二酸化炭素の森林吸収量の維持・拡大などを推進し、持続可能な社会「脱炭素社会郡上」の実現を目指します。</p> <p>主な取り組み</p> <p>森林の適正な管理による二酸化炭素の森林吸収量の維持・拡大</p>	<p>市民や事業者と連携して省エネ活動や地域資源を活かした再エネ利用の推進や広大な森林の適正管理による二酸化炭素の森林吸収量の維持・拡大により、2030 年度における二酸化炭素の排出削減目標（基準年度比 46%削減）の達成に向けた取り組みを推進します。併せて、すでに起こりつつある気候変動の影響を軽減し、適応するための取り組みも推進することで、持続可能な社会「脱炭素社会郡上」の実現を目指します。</p> <p>※新規追加</p>

修正後	修正前
<p>施策3 廃棄物の削減及びリサイクルの推進</p> <p>説明文</p> <p>大気汚染や二酸化炭素の排出といった環境への負荷を軽減し、限りある資源を有効に活用していくために、廃棄物の削減やリサイクルを推進します。4 Rの普及啓発や生ごみのたい肥化、食品ロスの削減対策などを推進することで可燃ごみを減らすとともに、廃棄物を適正かつ合理的に処理するための体制を整え、環境にやさしいまちづくりに取り組みます。</p> <p>主な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 Rの普及促進</li> <li>・ <u>生ごみのたい肥化</u></li> <li>・ 食品ロス削減対策の推進</li> <li>・ <u>適正かつ合理的な廃棄物処理の体制づくり</u></li> </ul>	<p>資源循環という観点から、廃棄物の削減とリサイクルの推進は重要な取り組みです。4 R運動を基本とし、生ごみのたい肥化や食べ残しの削減など食品ロス削減に積極的に取り組むことで可燃ごみを減らし、大気汚染や二酸化炭素の排出などといった環境負荷の軽減を図ります。限りある資源を有効に活用する資源循環の仕組みを構築し、環境にやさしいまちづくりを推進します。</p> <p>・ 4 Rの普及促進      ・ 食品ロス削減対策の推進</p> <p>※2 項目追加</p>
方針3〔社会基盤〕効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります	
<p>用語解説</p> <p><u>公共ライドシェア</u></p> <p>自家用車（白ナンバー）を使い不特定多数の利用者を乗せ、運賃を収受する形でバス等を運行するサービスのこと（自家用有償旅客運送の一種）。郡上市が登録申請を行い運行している「まめバス」や「やまとふれあいバス」、「美並巡回バス」などがこれにあたります。なお、住民団体等が自ら登録申請を行い、自家用車等で同様の運行サービスを行うことを「住民主体の公共ライドシェア」と呼びます。</p>	<p>※新規追加</p>

<産業・雇用分野>

修正後	修正前
方針1〔農業・畜産業・水産業〕 豊かな自然を活かし、農業・畜産業・水産業を育てます	
<p>施策1 持続可能な農業経営の確立</p> <p>説明文</p> <p>農業、畜産業、水産業の生産体制の強化と安定した農水産物の供給により、持続可能な農業経営の実現を目指します。そのため、<u>農地や農業施設の整備</u>と適正な管理やスマート農業技術の導入支援、農業と畜産業の連携などにより、作業の省力化・効率化を図るとともに、(以下略)</p> <p>主な取り組み</p> <p><u>農地や農業施設（農業用用水路・農道など）の整備と適正な管理</u></p>	<p>農業、畜産業、水産業の生産体制の強化と安定した農水産物の供給により、持続可能な農業経営の実現を目指します。そのため、<u>農業施設の整備</u>と適正な管理やスマート農業技術の導入支援、農業と畜産業の連携などにより、作業の省力化・効率化を図るとともに、(以下略)</p> <p><u>農業用用水路や農道などの農業施設の整備と適正な管理</u></p>
<p>施策2 農地の保全・有効活用</p> <p>目指す姿</p> <p><u>遊休農地の増加が食い止められ、農地の多面的機能が維持されています。</u></p>	<p><u>鳥獣被害による営農意欲の減退と、それに伴う遊休農地の増加が食い止められ、農地の多面的機能が維持されています。</u></p>
方針2〔林業〕豊かな森林資源を活かし、林業・木材産業の活性化を目指します	
<p>施策1 林業・木材産業の成長産業化の推進</p> <p>説明文</p> <p>施業地の集約化や林道・作業道の整備などを進め、適切かつ効率的に森林を整備するとともに、<u>郡上市産材の生産と利用の拡大を図ること</u>で、林業・木材産業の成長産業化を目指します。(以下省略)</p> <p>主な取り組み</p> <p><u>木材生産と利用の拡大</u></p>	<p>施業地の集約化や林道・作業道の整備などを進め、適切かつ効率的に森林を整備するとともに、<u>郡上市産材の生産拡大を図ること</u>で、林業・木材産業の成長産業化を目指します。(以下省略)</p> <p><u>木材生産の拡大</u></p>